



「晴」～ はれ ～

空が青く澄みわたり、とても明るく、爽やかで清々しいイメージがあります。さらに、晴れた日の太陽からは温かみやエネルギーを感じます。澄んだ青空みたいな綺麗な心を持って、ポジティブで前向きに生きてほしいという願いをこめました。



京都府立  
東宇治高等学校

第1学年 学年通信  
第6号  
令和7年11月25日



### ～ 明日やろうは馬鹿野郎？ ～

一度は聞いたことのあるこのフレーズ。「夏休みの課題を今すぐ始めなさい！明日やろうは馬鹿野郎やで！」と叱られた経験がある人もいないのでしょうか。頭では理解できるが、どこか腑に落ちないまま課題に取り組み始めることもあったでしょう。では本当に「明日やろう」は馬鹿野郎なのでしょう。明日では駄目なのでしょう。この疑問を解決するために、まずはなぜ馬鹿野郎という評価を下されるのかについて考えていきましょう。

### ～ 今日やらなければいけない！という訳ではない ～

大前提、「今日ではなく明日やろう」という考えが悪いわけではありません（もちろん今日から始めるに越したことはないですが）。ここでは「明日やろう」という表現が具体性に欠けるということが問題なのです。目標や理想を頭に思い浮かべるだけでは、それらが頭の中にフワフワ漂っているだけで、気付かない間にどこかへ飛んで行ってしまいます。定期考査ごとに何度も同じ過ちを繰り返してしまうのはこれが原因です。そこで目標や理想をただの幻想で終わらせないためにも、それらに**具体的な行動**というおもりを付けて、飛んで行かないようにしなければなりません。例えば以下のようなものです。



明日からテスト勉強を始めるために、明日やることを紙に書く。

目標

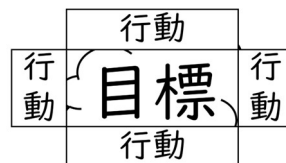
具体的行動

テスト一週間前に課題を終わらせるために、一日に何ページ進めるか逆算する。

目標

具体的行動

このように、目標を決めた後は、その目標の周りを固める具体的な行動を決める必要があります。それによって常に目標を忘れずに、目標に沿った日々を送ることができるのです。



### ～ 今年最後の定期考査に向けて何を変えますか？ ～

ここまで確認してきたとおり、「明日やろう」は具体性に欠けるので馬鹿野郎と判断されますが、「明日〇〇をやるために **具体的行動** をやろう」は馬鹿野郎ではありません。人間は完璧な生き物ではないので、意識を変えるだけでは結局何も変わらず同じ過ちを繰り返してしまいます。今回の定期考査では思い切って、行動や環境を変えてみましょう。例えば、テスト期間中はスマートフォンを預ける、家に帰ると寝てしまうので学校やその他の場所で勉強する、勉強を始める時刻を定める等、工夫できる点はいくらでもあります。皆さんにとっては苦しい工夫かもしれませんが、変わるためには変えなければなりません。

繰り返しますが、変えるのは**意識ではなく行動**です。意識的に行動を変え、継続し、いつしかそれが無意識に変わり、最終的には習慣になります。中学から続いている、定期考査の失敗と後悔の連続。この負のループから抜け出しませんか？

### ～ 2学期 期末考査時間割 ～

	12/2 (火)	12/3 (水)	12/4 (木)	12/5 (金)
SHR 8:40~8:50	SHR	SHR	SHR	SHR
1限 9:00~9:50	現国・言文	英語コミュ I	論理・表現 I	数学 A
2限 10:05~10:55	歴史総合	情報 I	化学基礎	公共
3限 11:10~12:00		生物基礎 (1-6 無し)		LHR

欠席連絡は 8:30~9:00 に保護者の方から学校へ直接電話連絡をお願いします。

### ～ 当面の予定 ～

12月8日(月)~17日(水)	短縮校時
12月15日(月)、18日(木)	短縮40分校時
12月19日(金)	終業式
12月22日(月)~25日(木)	冬期講習
12月28日(日)~1月4日(日)	業務休止日
1月8日(木)	始業式
1月28日(水)~30日(金)	3学期中間考査